和歌山	 」工業高	 等専門学校	開講年度	平成31年度 (2	2019年度)		教科名	 応用地盤工学		
科目基礎	情報					,	•			
科目番号		0025	0025		科目区分		専門 選択	専門 選択		
授業形態		授業			単位の種別	と単位数	学修単位:	2		
開設学科		エコシステ	エコシステム工学専攻			専1				
開設期 後		後期	後期			間数 2				
			質力学,石原研而著,丸善							
担当教員		林 和幸								
到達目標	Į									
地盤に起因 その対策方 それらの検	する様々 法としく 討に前も	な被害の種類と みを理解し, 適 って必要な試験	発生のしくみを 切な対策を提案 調査の種類と方	理解する(C-2) できる(C-2) 法を理解し提案でき	る(C-2)					
ルーブリ	ック									
						達レベル	の目安	未到達レベルの目安		
地盤災害			地盤に起因する と発生のしくみる	る様々な被害の種類 →を理解し説明でき	地盤に起因と発生のし		な被害の種類 関解できる		様々な被害の種類 かを理解できない	
災害対策			その対策方法と , 適切な対策を	こしくみを理解し 提案できる	その対策方法としくみを理解できる			その対策方法とない	しくみを理解でき	
地盤試験調査			対策の検討に前調査の種類と対	うしょう かいまた できます かいまた でんしょう かいまい でんし でんし おいま でんし おいま でんし おいま でんし おいま しんしん はいま しんしん はいま しんしん はいま しんしん はいま しんしん はいま しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しん	対策の検討に前もって必要な試験 調査の種類と方法を理解できる			対策の検討に前調査の種類と方	īもって必要な試験 ī法を理解できない	
学科の到	達目標	項目との関係			•			•		
JABEE C-2										
教育方法										
概要		現場で生じ	る様々な地盤工	 学的諸問題を解決す。	 るための方法	と理論を	 ご学ぶ			
哲業の進み古と哲業内			義,演習中心							
注意点		事前学習: 事後学習:	本科で修得した 講義内容を復習	該当箇所を復習して。 する	おく					
授業計画										
	週		授業内容・方法			週ごとの到達目標				
	1週	シラバスの	シラバスの説明			授業概要を理解する				
	2週	地盤の工学	地盤の工学的特性と地盤が引き起こす社会的被害				地盤の特徴を理解し,その上で地盤に起因する様々な被害 に対する対策工法を理解できる			
	3週	地盤改良技	地盤改良技術				地盤の特徴を理解し、その上で地盤に起因する様々な被害 に対する対策工法を理解できる			
	4週	性-1				解し説明できる				
	5週	液状化した	土の力学的特性-1に対する考察 			過去の震災における液状化被害と液状化した土の特徴を理解し説明できる				
	6週	液状化した	土の力学的特性-2			過去の震災における液状化被害と液状化した土の特徴を理解し説明できる				
	7週	液状化した	土の力学的特性-2に対する考察			過去の震災における液状化被害と液状化した土の特徴を理解し説明できる は其様に対し理解を深め、現場条件に応じたなの選字方法				
後期			る支持機構, 杭の種類と選定方法 			杭基礎に対し理解を深め、現場条件に応じた杭の選定方法 と留意点を理解し説明できる				
	9週	杭基礎選定	に関するケースワーク 			杭基礎に対し理解を深め、現場条件に応じた杭の選定方法 と留意点を理解し説明できる				
	10週		地すべりの被害事例とその発生のしくみ			斜面崩壊や地すべりの被害とその発生のしくみを理解し , 適切な対策技術を理解し説明できる 				
	11週		策工,地すべり対策工の調査			斜面崩壊や地すべりの被害とその発生のしくみを理解し , 適切な対策技術を理解し説明できる ************************************				
	12週	原位直試験 み合わせ	除および室内試験,各種調査試験と対策工法の組 			災害等が生じやすい地盤に対する対策工を実施するために 必要な,事前調査試験を理解し説明できる 災害等が生じやすい地盤に対する対策工を実施するために				
	夕 種 田本 記		および室内試験選定に関するケースワーク			必要な、事前調査試験を理解し説明できる 具体的な事例に対し、適切な調査試験方法と対策工法を提				
	14週	ク	各種調査試験と対策工法の組み合わせに関するケースワーク 問題演習				具体的な事例に対し、適切な調査試験力法と対策上法を提案するための基礎を理解し説明できる 問題演習			
	15週 16週		四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四				四応/央日			
 評価割合						1				
一门间部门口		₽ ₩	☆圭	相互評価	能庇	-	₽_ k ¬ → 1 l →	スの他	合計	
総合評価割合 100			発表	14日年計1年 10			ポートフォリオ	その他		
総合評価割合 100 基礎的能力 0			0	0	0	0		0	0	
				-	0			0	+-	
専門的能力 100 公野機能的能力 0			0 0		0			0	100	
分野横断的能力 0			0 0		0	0		0	0	